

# 地域ネットワークニュース

～令和5年10月の勉強会のお知らせ & 令和5年9月の勉強会報告～

## 第280回 地域ネットワーク勉強会

**具体的事例で学ぶ！**

**安心できる暮らしを叶えるグループホームの取り組み**

講師：株式会社 グッドライフ

高根 由起子氏（常務）

伊藤 貴織氏（グループホームみはる園神栖 施設長）

角田 直美氏（グループホームみはる園潮来 施設長）

日時：**10月19日(木)**

時間：午後7時～午後8時30分

場所：保健・福祉会館2階 研修室

定員：50名（要事前申込）

グループホーム（共同生活援助）は障害者総合支援法に位置付けられた福祉サービスの一つです。主に「暮らしの場所」として日常生活の安定を図るためのサービスが提供されます。衣・食・住の安定は就労など日中活動のみならず精神的・身体的な安定に直結することになります。近年では、需要の高まりとともに神栖市内でもグループホームの事業所数が増え、一人暮らしに不安がある場合や親亡き後の見守りを含めた居住支援として注目されています。



そこで今回は神栖市や潮来市でグループホームを運営し24時間体制のスタッフ常駐や入居者同士の交流を大切にしているグッドライフの高根さん、伊藤さん、角田さんをお招きし、グループホームの役割や具体的なサービス内容、利用料金の説明をはじめ、入居者の利用に至った経緯やその後の生活状況など、事例を通じて紹介いただきます。グループホームの利用を検討中の方やご家族、障害福祉サービス事業所など、障害者の就労と生活に関わる皆様の参加をお待ちしております。

会場には情報提供・紹介コーナーを設けています。福祉や医療に関する事業所等のパンフレットやチラシ、研修会のご案内など、配布、展示いたします。当日のご持参でもかまいません。みなさまからの情報をお待ちしています。

申込・問合せ先 神栖市社協 地域福祉総合相談センター 電話 0299-93-0294

## 第279回 地域ネットワーク勉強会報告 令和5年9月21日開催 <参加者27名>

**ひきこもり状態にある方の家族支援のポイント**

～家族の関わり方が鍵～

講師：高橋 眞利子氏（心理療法士・ひきこもり支援相談士）



今回の勉強会では、ひきこもり状態にある方の家族支援のポイントをテーマに、本会で運営する「ひきこもり家族相談」のアドバイザーとして、ひきこもり状態にある方の家族からの相談支援にご協力いただいている心理療法士の高橋さんにお話しいただきました。

これまでの家族相談に対応してきた中で、「あきらめ顔で、それでも一縷の望みを持つ親」「自責の念でいっぱい親」「10年以上ひきこもっている子を持つ親」など様々な相談を伺い、それぞれ異なる経緯や事情を抱えていますが「我が子を自立させたい」親の思いはどの方も同じです。ひきこもりになる要因は本人にあると思われがちですが、相談で話を伺うと、両親が不仲で会話がなかったり、両親の子育ての意見が一致してなく、子どもが戸惑っていたり、子どもの意見を十分に聞いてあげられていなかったりと、実は根本的な課題が家族の中にある場合があります。と伝えられました。

当日はサプライズゲストとして当事者のご家族から、家族支援の相談で現状に気づくことができたことや家族が向き合う大切さ、相談できる人がいる心強さを伝えてくださいました。